

第25回学術シンポジウムプログラム

「脱コロナ禍に向けた生物化学的測定の挑戦」

中国に端を発した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の世界的な大流行は、私たちの生活スタイルと意識を大きく変えるものとなりました。

感染の拡大防止のために、企業はテレワークを推進し、学術的な集会の多くもオンサイト開催からオンライン発信にシフトしました。

症状がCOVID-19と類似した風邪や季節性インフルエンザの流行シーズンが目の前に迫り、私たちは今後も先が見通せない新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）についてどのように考えていけば良いのか。

本シンポジウムでは、SARS-CoV-2に関わる各分野の専門家をお招きし、SARS-CoV-2の抗体やワクチンの開発、ならびにウイルス検出への取組みの最前線についてオンラインでご講演いただき、脱コロナ禍に向けた免疫化学測定等の今後について考える場にしたいと思います。

■期日：2020年（令和2年）11月 6日（金）13:15～17:20（受付 13:00）

■会場：オンライン

■オーガナイザー：宮本 信一（いであ株式会社）

■プログラム

- | | |
|-------------|--|
| 13:15-13:30 | 開会の挨拶、総会の概要説明
上田 宏（東京工業大学科学技術創成研究院化学生命科学研究所 教授） |
| 13:30-14:15 | 講演1「SARS-CoV-2のウイルス学、最新研究と応用」
片山 和彦（北里大学大村智記念研究所ウイルス感染制御学 教授） |
| 14:15-15:00 | 講演2「高速人工抗体創製法の開発とSARS-CoV-2中和抗体作製への応用」
村上 裕（名古屋大学大学院工学研究科 教授） |
| 15:00-15:15 | 休憩 |
| 15:15-16:00 | 講演3「下水での新型コロナウイルス検出の動向」
井原 賢（京都大学工学研究科附属流域圏総合環境質研究センター 特定助教） |
| 16:00-16:30 | 講演4「SARS-CoV-2抗原検査試薬の開発」
青柳 克己（富士レビオ株式会社 取締役研究開発本部長） |
| 16:30-17:00 | 講演5「新型コロナウイルス遺伝子検査の現状と課題」
金子 寛（株式会社日本微生物研究所 取締役研究開発部長） |
| 17:00-17:15 | 総合討論 |
| 17:15-17:20 | 閉会の挨拶
宮本 信一（いであ株式会社） |

- 参加費： 会員；無料、非会員；2,000 円（要旨集込み）、
学生；1,000円（要旨集込み）
*要旨集はダウンロード版として提供します。

- 申込み：今回は、オンラインセミナーのため、事前参加申し込みが必要です。

申込期限は10月28日（水）、ご入金期限は10月30日（金）です。

ご入金を確認できないと参加できません。

（会員様は、申し込みのみで結構です。）

1) 振込先について

名義が異なる場合や申込番号が記載できない場合は必ず、別途ご連絡をお願いします。

なお、お振込後、入金を確認できるまで銀行振込で1～3日、郵便振替（ゆうちょ銀行への振込を含む）で2～8日かかることがありますので、余裕をもってご送金ください。

振込手数料は振込人様でご負担ください。

- 銀行振込：りそな銀行 彦根支店
【 口座名義 】 生物化学的測定研究会

【 口座番号 】 普通 1264459

- 郵便振替

【 郵便振替 】 00160-6-601542

【 口座名義 】 生物化学的測定研究会

※ 通信欄に申込番号も記載してください。

2) 参加証／講演集の送付

ご入金を確認後メールにてお知らせします。

問合先：生物化学的測定研究会事務局（担当：中村）

〒523-8555 滋賀県近江八幡市北之庄町908番地

株式会社日吉内

TEL：0748-32-5001 FAX：0748-32-4192

E-mail：basj@hiyoshi-es.co.jp

HP：<http://www.basj.info>

参加申込

(1) FAX での申し込み

下記必要事項を記入して事務局へFAX 送付 (0748-32-4192)

(2) E-mail での申し込み

下記必要事項を記入して事務局へE-mail 送付 (basi@hiyoshi-es.co.jp)

(3) 申込時の必要事項 (記載例)

生物化学的測定研究会第25回学術シンポジウムの参加を申し込みます。

会員種別 : 会員 (個人・法人)、非会員

氏名 :

勤務先 :

郵便番号 :

住所 :

TEL :

FAX :

E-mail :

*参加費は当日受付でお支払い下さい